

# 環境保護の取り組み

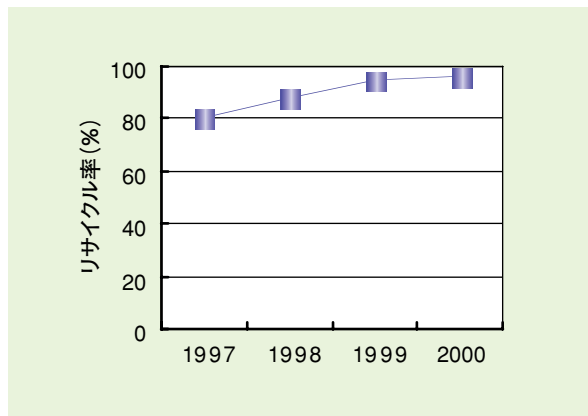
## 使用済み製品のリサイクル

資源循環型社会を実現するためには、資源を有効活用し廃棄量を減らす必要があります。このため沖電気では、使用済み製品のリサイクルについて次の目標を設け活動しています。

**目標** 2002年までに使用済み製品のリサイクル率92%を達成する。

### 1. 使用済み製品のリサイクル率

2000年度の使用済み製品のリサイクル率は96.7%（関東地区を対象）で、目標年度を待たず目標を達成しました。



使用済み製品リサイクル率

### 2. 使用済み製品解体リサイクル会社の設立

沖電気では、使用済み製品の適正処理を確実にし、ノウハウを設計に生かすため、1999年から社内本庄地区で解体リサイクル業務を試行してきました。

これが軌道に乗ったことから、2000年度は、沖グループの保守サービス業務を担当する（株）沖電気カスタマアドテックにこの業務を移管し、本格的に使用済み製品解体リサイクル事業を開始しました。

### 3. 使用済み製品のリユース体制

沖電気では、環境への負荷を低減するため、使用済み製品のリユース（再使用）を優先し、リユースできないものを素材としてリサイクル（再資源化）しています。

（株）沖電気カスタマアドテック（OCA）では、従来からATM（現金自動金預け払い機）のメンテナンス事業および中古機のリユース事業を手がけていましたが、今回、使用済み製品解体リサイクル事業を開始したことにより、中古機や部品の需要情報と供給情報が一元化し効率的なリユース体制が構築されました。

